

ふるさと小野町会
ふれあい通信

登山の楽しみ

先崎 良次
(飯豊出身・埼玉県支部)



群馬県(上州ともいう)に住んでから22年になります。群馬県は関東地方の北部にあり、ちょうど本州の臍(へそ)の部分にあたります。昨日、梅を見に行つて来ました。榛名山の裾野に広がる秋間、箕郷、榛名などの梅林はまた寒気の残る空つ風に吹かれながらも丘陵を紅白に染めていました。群馬は和歌山に次いで梅の生産が多いところですが、すでに小野町を離れて40数年が過ぎました。いろいろな思い出も時間もともに苦しいこと不快なことは忘れ、楽しい懐かしいことばかりが残っています。飯豊小学校の桜は今年も咲き誇るでしょう。子供の頃はそれほどとは思わなかったあの桜が今になって

鮮やかに浮かび上がります。小学校まで4キロほどあり、冬場だけバスを使いました。今でいうレトロ調の前が出てくるオトコバスです。デコボコの砂利道で、スピードを上げると座席は分解するほど振動し、体は宙に浮き、天井近くまで跳ね上げられ、急ブレーキなど掛けられると一番前まで素飛ばされます。本場に格闘状態のようなバス通学も楽しかったです。高柴山の山頂は5月頃、ヤマツツシで赤く染まり、日影山の麓に行くつと棚田にカッコーの鳴き声が響きわたる。阿武隈山地のうねりの続く山の斜面を初夏の風が駆け下り、駆け上る風景は、いつまで眺めても飽きません。東堂山の祭りにも行きました。参道を登る途中に山門があり、仁王様が睨んでいて、その頃は怖くて顔を見上げることができません。夜になると杉の森からふくろうの鳴き声も聞こえてきました。ゲーム機も、携帯電話も、パソコンも無かつたけれども毎日の遊びには事欠かなくなつたような気がします。そんな自然豊かな小野町もいろいろと変わったと思います。近頃子供時代の遊び場小野町を思い出す回数が多くなっています。

マイバッグで買い物!
6月1日から県内で
レジ袋の有料化が始まります

福島県では、二酸化炭素削減による地球温暖化の防止、廃棄物の減量化を推進するため、事業者、消費者団体、行政による「レジ袋の削減に関する協定」を締結し、平成21年6月1日から県内の主要な食品スーパーで、レジ袋の無料配布の取りやめ「有料化」が始まります。レジ袋の製造や焼却処分には石油などの貴重な天然資源やエネルギーが使われ、地球温暖化の原因となる二酸化炭素が排出されています。レジ袋を無駄に使わないという取り組みは、誰でもすぐに始めることができる地球にやさしい行動です。お買物には、マイバッグを持って出かけましょう!
●小野町内で6月1日から実施する店舗
ヨークベニマル小野町店
ヨークベニマル小野プラザ店
県内のすべての実施店舗をご覧ください。詳しくは、県のホームページをご確認ください。また、実施店舗にはポスターのぼりが掲示されていますので、レジ袋の使用削減にご協力をお願いします。

◆問い合わせ
町民生活課
☎72-6933

「定額給付金」「子育て応援特別手当」支給のお知らせ

【定額給付金】

住民の方の生活支援と経済活性化のため、「定額給付金」が支給されます。

- 給付対象者
平成21年2月1日現在
・住民基本台帳に登録されている方
・外国人登録原票に登録されている外国人
- 給付額
・18歳以下または65歳以上の方
一人 2万円
・その他 一人 1万2千円
- 支給先
給付対象者の世帯主及び外国人登録者本人

◆問い合わせ 総務課 ☎72-2111

【子育て応援特別手当】

子どもが多くいる世帯の幼児期の子育て負担に配慮する観点から支給されます。

- 対象児童
①世帯に3歳以上18歳以下の子(平成2年4月2日～平成17年4月1日生まれ)が2人以上いること
②小学校就学前の3年間の子(平成14年4月2日～平成17年4月1日生まれ)がいて、その子が第2子以降であること
- 支給額
対象児童一人につき 3万6千円
- 支給先
対象児童のいる世帯の世帯主

◆問い合わせ 健康福祉課 ☎72-6934

該当する世帯へは3月下旬に通知を発送し、4月1日から申請の受け付けをしています。申し込み期限は9月30日です。忘れないで手続きをお願いします。